

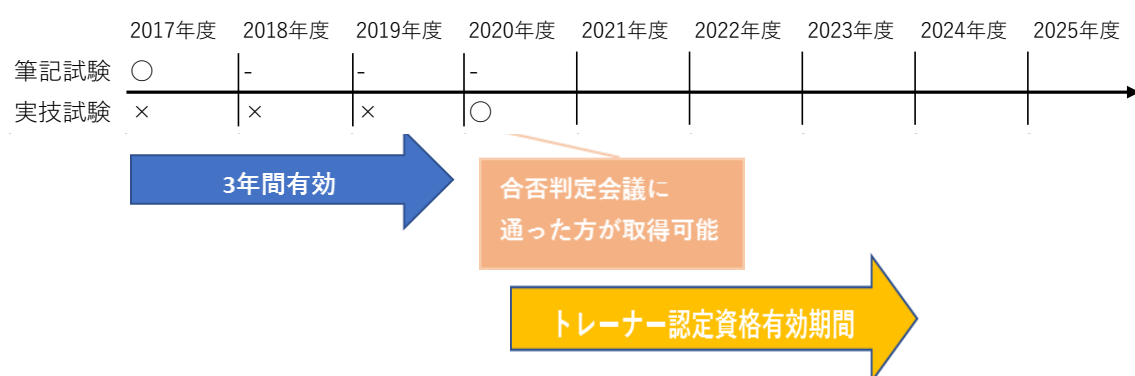
◇2017 年度 トレーナー検定試験の概要◇

J-SHINE では、小学校英語指導者育成トレーナー(以下、J-SHINE トレーナー)資格取得のための検定試験を年に 1 回実施しています。

試験は、筆記試験と実技試験で構成されています。それぞれ独立した試験で、同時期に受験することも、時期を分けて受験することも可能です。いずれか一方に合格してから 3 年以内にもう一方を合格し、合否判定会議に通った方が資格を取得できます(一方に合格すれば、その権利は 3 年間有効です)。資格の有効期間は 4 年間です。

資格取得後は J-SHINE トレーナーとして資格更新していただきます。

例) 2017 年に筆記試験を受け、2020 年に実技試験を受けた場合



現在 J-SHINE トレーナー資格保持者は国内外に 121 名 (2017 年 9 月時点) いらっしゃいます。

地域の教育アドバイザーとして活躍されている方、国内外の登録団体のインストラクターとして指導者の養成にあたる方、大学や短大で学生の指導をされている方、小学校現場で指導を継続されている方、J-SHINE トレーナー同士協力しフォローアップ研修講座を開催することで資格取得者へのバックアップをする方、また大学院に進み専門的に研究する方と活躍の場が広がっています。

これから J-SHINE トレーナーを目指す方達に、以下を身につけていただきたいと思います。

- 理論に裏付けられた実践を行うことができる能力。
 - 自らの活動(指導)を理論的に説明できる能力。
 - 常に最新の情報を知る努力を怠らない姿勢。
 - 専門用語や最新情報を自分の言葉で伝えることができる能力。
 - 高いコミュニケーション能力。
- (相手が求めていることを瞬時に判断し、的確なアドバイスができる能力)
- 適切で正しい英語を運用する能力。

◇トレーナー検定試験の受験資格◇

次の条件をすべて満たす方が受験可能となります。

- A. 小学校英語指導者資格（J-SHINE の資格）をお持ちの方
 - B. 英語で指導者研修のできる方
 - C. 幼児・児童への英語指導経験が 400 時間以上の方
- 英語力…次のいずれかのレベルをクリアしている方
- 英検準 1 級、TOEIC（L&R,S&W）1095～、TOEFL（iBT）72～、CAMBRIDGE FCE、IELTS 5.5～、TEAP334～、TEAP(CBT)600～、GTEC1190～、GTEC(CBT)1160～

◇2017 年度小学校英語指導者育成トレーナー検定試験実施要領◇

1.試験日

(1) 実技試験

※希望時間帯をお選びください。同じ時間帯に希望が集中した場合は事務局で調整させていただきます。また、B の時間帯を希望し、かつ筆記試験を受験される方は、昼食の時間にご注意ください。

試験日	試験時間（各70分）	流れ
2018年2月24日 （土曜日）	A. 09:30-10:40 B. 11:00-12:10 C. 15:00-16:10 D. 16:30-17:40 ※定員各12名（先着順）	1. 準備 2. 模擬授業（英語） 3. 授業者へのコメント・アドバイス（日本語） ※1・2・3 の順に実施

(2) 筆記試験

試験日	試験時間（120分）	流れ
2018年2月24日 （土曜日）	12:40 ～ 14:40	1. 第二言語習得（日本語） 2. 小学校英語の現状と課題（日本語） 3. 英語指導法（英語、日本語）

2.試験会場（予定）

神田外語学院 3 号館（東京都千代田区内神田 2-13-13）

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kifl/access/>

フリースペースで飲食可となりますので、昼食を取られる方はそちらをご利用ください。

3. 検定試験の申し込み手続き方法

※下記 URL より申し込み書をダウンロードし英語力の証明書（コピー）を添えて以下のいずれかの方法でお申し込みください。

1.メール（support@j-shine.org）

2.郵送 〒105-0003 東京都港区西新橋 1 丁目 20-10 西新橋エクセルビル 4F

[トレーナー検定試験申込用紙](#)

4. 選考プロセス

申し込み締め切り（2017 年 12 月 15 日）

↓

受験内容の確認およびお支払のご案内発送（2017 年 12 月 28 日）

↓

受験料振り込み期日（2018 年 1 月 25 日）

5. 申し込み受付期間

2017 年 10 月 2 日（月）～2017 年 12 月 15 日（金）17:00 まで

※実技試験は定員に達し次第、受付を締め切ります。

6.受験料

実技試験 15,000 円、筆記試験 15,000 円

※筆記と実技を同時に受ける方は合計 30,000 円

※振り込み先は受験内容の確認時にお知らせいたします。

7. その他

試験のための必読書と参考文献

【必読書】

1. 和泉 伸一 『第 2 言語習得と母語習得から「言葉の学び」を考える』（アルク選書）（2016）
2. 吉田研作・編『小学校英語教科化への対応と実践プラン』（教育開発研究所）（2017）
3. 「小学校学習指導要領解説 外国語編」サイト
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2017/07/25/1387017_11_1.pdf
4. 「小学校学習指導要領解説 外国語活動編」サイト
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2017/07/25/1387017_13_1.pdf
5. Annamaria Pinter (2017) *Teaching Young Language Learners, Oxford Handbooks for Language Teachers*. (Oxford University Press)

【参考文献】

1. 白畑知彦/富田祐一/村野井仁/若林茂則（著）『改訂版英語教育用語辞典』（大修館書店）
2. 文部科学省『小学校外国語・外国語活動研修ガイドブック』サイト
http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/1387503.htm
3. 文部科学省『新学習指導要領(本文、解説、資料等)』サイト
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1383986.htm
4. M.Celece-Murcia Ed. *Teaching English as a Second or Foreign Language*, Third Ed. (HEINLE & HEINLE)
5. 上智大学 CLT プロジェクト編『コミュニケーション型英語教育を考える』（アルク）